

平成23年度 加茂市・南蒲原郡 総合部

加茂市・南蒲原郡 総合部 研究部長
加茂西小学校 教諭 黒田 幸子

加茂市：「授業に生かせる地域教材の見学・講習会」

1 はじめに

今年度の活動は、「活動計画立案（5月）」「桐の見学・講習会（8月）」「教育課程伝達講習会（8月）」の3回の活動を行った。以下、8月の講習・見学会についての概要を記していく。

2 見学・講習会

- (1) 期日 8月26日（金） 9：00～10：30
- (2) 会場 茂野タンス店工場 他
- (3) 参加者 総合部員 17名
- (4) 内容 桐についての見学・講習会
講師 茂野タンス店社長 茂野 克司 様

3 研修の概要

今年度は、総合的な学習の授業で取り入れられる地域教材について研修の研修を行った。加茂の伝統工芸品「桐ダンス」については、中学校で生徒が木工所に職場体験は行っているものの、職員で詳しく知っている者はいなかった。そこで、上記研修会を実施した。

当日は、タンス工場だけでなく桐の製材場・干し場にも案内してもらい、実際に実物を見せていただきながら、桐についての説明や1枚の板にしていくまでの作業期間・工程などを教えていただいた。また、工場では、職人さんがタンスや椅子などを作っている過程や完成した作品の数々を見学することができた。

4 研修を振り返って

今回の研修では、桐材についてや作品が完成していくまでの大変な製造過程・技術の素晴らしさなどたくさんのお話を学ぶことができた。更に、そこで働く方々の、伝統工芸に携わっているという責任やプライドをもって仕事を行っていらっしゃる姿勢も知ることができ、大変有意義な研修となった。総合的な学習の授業では、桐の伝統工芸について学ぶことができるとともに、地域や技能を発展させるために取り組む方々の生き方も学ぶことができるのではないかと考える。

田上町：「教師の意欲等に左右されない確かな総合の学びを保障する試み」

田上町教育研究協議会には、総合部の組織はないが、今年度、田上小学校において県小学校教育研究会指定の研究会が実施され、成果を共有したことから、その内容を報告する。

1 主題 「田上の伝統や文化を自己化する子どもの育成」

2 主たる内容（総合に関わること）

- (1) 「田上の伝統や文化を自己化する教育」の核となる構造（組織）の中心に、伝統文化委員会（教師と地域有識者による「ハイブリッド型」田上の総合のエンジン）を置く。
- (2) 教師の指導力・意欲を支え、他の展開を構想するゆとりを生み出す「指導記録兼引き兼指導計画」の活用
- (3) 4年間の総合の記録が残る田上バージョン「総合的な学習の時間ガイドブック」の活用